

観光問題

問 夏の平地観光客入り込みの推移は

答 7月増・8月減、累計では微減



池田和良議員

【観光振興】

問 県内を訪れる観光客の8割は、マイカーやバスなどの自動車を利用しています。道の駅を観光拠点化した平地観光の、今後の対策は。

村長 平地観光客の減少は、総合的に見て8月中旬以降の雨続きと、原油高騰も一因ではなかったかと考えます。白馬アルプス花三昧が6年目を迎え、イベントとして定着しており、雨の影響はあったものの前年並みでした。長期滞在観光として3年目の「ふぉーゆー白馬」が好

調で、現在予約も含め前年比1・7倍です。

問 県内の道の駅は、全国で3番目に多く、中信地区で14カ所、大北地区でも5ヶ所あります。特産品など特色ある駅の充実と平地観光の目玉は。

村長 情報発信と誘客宣伝の拠点とする「信州の道ホットインフォーメーション大作戦」の取り組みを展開しています。道の駅や各温泉施設・各観光施設を活用した観光商品づくりが必要と考えます。今年度から、大系線沿線地域が協力し「安曇野・北アルプスゆう浪漫」を推進します。

問 地域高規格道路について、秋までに起点を含め、ルート案を示すということですが、現状はどうなっていますか。

村長 県からは、秋を目安に最良の案と比較検討した複数の案を関係機関に示したうえで、県が公表するという説明です。

問 スキー場もインターから30分位で来られるよう要望されています。雇用確保の面からも道路の対策は何より必要だと思えますが。

村長 県も従来と同様の説明に終始しています。明に開始しています。が、村として要望活動はできる限り行います。

【命名権】

問 県は新たな自主財源の確保策として、県有施設に企業名や商品名を付ける命名権の販売・募集を始める方針を明らかにしました。白馬のジャンプ台はどう対応しますか。

村長 オリンピックのエンブレムが付けられてお



道の駅夢白馬

り、命名権を販売する場合は、IOCの許可が得られなくなり外さなければなりません。村としても五輪マークがなくすることは考えられず、販売は難しいと思われます。

【ごみ問題】

問 ごみ処理施設は必要です。飯森を建設候補

地として、事業促進を要望する署名活動が続いています。次の調査ができるよう進めてほしいと思いますが。

村長 賛成署名をもって、前に進めることは考えていません。全体的な民意を問うプロセスを経て、次の段階があると思います。